

町政の諸案件を報告

2月定例町議会 町長事務方針

2月22日から3月22日まで、2月定例町議会が開催されました。開会日には、町長から事務方針が述べられましたので、概要を掲載します。

予算編成方針・財政関係

本町の財政状況は、これまで行財政改革等の取り組みによって健全化の状態を維持してきましたが、経常収支比率は3年連続で90%を挟んだ高い水準に留まっており、公債費や社会福祉費、高齢化の進展に伴う医療や介護関係費の増加傾向、震災を契機とした防災対策事業の前倒し措置など、今後の財政需要はますます増大していくものと予測します。

新年度の予算編成にあたっては、「災害に強いまちづくりの推進」を重点事業の第1番目に位置付け、防災行政無線の整備や小中学校の耐震化対策に要する経費を優先的に計上したほか、市制関連経費、子育て支援や高齢者支援、健康づくりと安心できる医療体制の推進、駅周辺整備や産業の活性化、道路・排水整備の推進と、8項目に重点的に予算を配分しました。重点事業以外でも優先度の高い事業に内容を精査したうえで、計上しています。

歳入は、地方交付税の伸びが期待できるものの、個人住民税の減収や固定資産税の評価替え等により減収が見込まれることから、当初予算編成段階では、財政調整基金等か

らの繰り入れをせざるを得ない、非常に厳しい状況です。引き続き健全財政の維持を念頭に、各種事業の必要性や効果、実施時期を精査するとともに、引き続き行財政改革による経費の徹底した抑制と、自主財源の確保・財政運営の安定に努めます。

防災

東日本大震災のような悲劇が再び繰り返されることのないよう、防災体制のより一層の強化に努め、「災害に強いまちづくり」の実現を目指します。本町は、特に地震・津波対策の充実・強化に向けた取り組みを最重要課題ととらえ、計画的に防災体制の整備を進めます。

防災対策の基本となる「地域防災計画」の全面的な見直しを行うほか、「津波ハザードマップ」を修正し、各世帯に配布します。また、避難所への誘導案内看板の設置や海拔表示の看板を設置します。

さらに、災害時における情報伝達基盤の整備として、防災行政無線のデジタル化整備を進めるほか、情報伝達を多様化する手段である「緊急エリアメール」の拡充・啓発に努めます。そのほか、一般住宅の耐震



▶配信を開始した「緊急エリアメール」

市制施行の準備状況

市制施行名称検討委員会で、町長からの諮問に基づき、市の名称を審議いただいたいます。

審議結果に基づき、昨年7月の住民アンケートに加え、名称検討の参考資料とするため、町内小・中学校に通う小学6年生の児童、中学校の全生徒・大網高校の生徒を対象にしたアンケートを実施しました。

協働のまちづくり

「大網白里まちづくりサポートセンター」へ、地域活動

参加体験事業等を委託・実施しました。

地域のさまざまな課題に対応できるよう、町職員が地域に出向いて各施策を説明する「出前講座」の制度化や、住民提案型の事業等を実施し、住民の発想や手法を生かした協働のまちづくりを推進します。

公共交通

3月末まで、増穂地域でコミュニティバスを、白里地域でデマンド型乗合タクシーの実証運行を実施しました。

コミュニティバスは、実証運行にかかわる目標数値を上回る状態であることから、4月からの本格運行に向け手続きを行っていきます。デマンド型乗合タクシーは、目標数値を大きく下回っており、町地域公共交通活性化協議会では、現状での本格運行は困難との判断のもと、これに代わる交通手段の方策を検討しているところとです。

町内基幹交通の路線バスでは対応できない、公共交通空白地域の移動手段を確保するため、地元住民・交通事業者との協働による取り組みを研究・検討します。

契約・管財

昨年、更新された電子調達システムは、千葉県・県下38市町が参加する共同利用システムとして定着しました。

本町でも、入札・契約事務の効率化・透明性の確保・利用者の利便性向上を目指し、今後も電子入札の実施範囲の拡大を検討します。

庁舎施設の整備

本庁舎の設備の老朽化・執務スペースの狭あい化等の課題の一部解消に向け、庁舎プレハブ棟の賃借予算・非常用発電設備の改修予算を効果的に執行し、本庁舎の行政窓口サービスのさらなる向上と、災害時にも行政業務の維持継続を可能にする、整備改修に努めます。

訴訟

下水道浄化センター等維持管理業務に関する違法公金支出金返還請求事件は、原告の請求を棄却ないし却下する旨の第一審判決について、原告側が控訴していましたが、2月7日付けで本件控訴を棄却するとの控訴審判決がありました。

児童福祉

町内の保育所は、来年度の入園児の決定を行いました。みどりが丘保育園の新設により、例年発生していた待機児童は、おおむね解消する見込みです。

子ども医療費助成事業は、8月から対象を小学校6年生まで拡大する予定です。小学校4年生以上の医療費拡大部分は、今後の財政負担を考慮し、一部自己負担をお願いする予定です。

なお、県では、12月から入院のみ中学校3年生まで拡大する予定とのことですが、県の助成の活用は、今後の医療費助成の運用実績や町財政状況を勘案しながら検討します。

35議案が可決 - 2月定例町議会 -

〈議案〉

- 第1号 平成23年度大網白里町一般会計補正予算
- 第2号 平成23年度大網白里町国民健康保険特別会計補正予算
- 第3号 平成23年度大網白里町後期高齢者医療特別会計補正予算
- 第4号 平成23年度大網白里町公共下水道事業特別会計補正予算
- 第5号 平成23年度大網白里町介護保険特別会計補正予算
- 第6号 平成23年度大網白里町土地地区画整理事業特別会計補正予算
- 第7号 平成23年度大網白里町ガス事業会計補正予算
- 第8号 平成23年度大網白里町病院事業会計補正予算
- 第9号 平成24年度大網白里町一般会計予算
- 第10号 平成24年度大網白里町国民健康保険特別会計予算
- 第11号 平成24年度大網白里町後期高齢者医療特別会計予算
- 第12号 平成24年度大網白里町土地取得事業特別会計予算
- 第13号 平成24年度大網白里町公共下水道事業特別会計予算
- 第14号 平成24年度大網白里町農業集落排水事業特別会計予算
- 第15号 平成24年度大網白里町介護保険特別会計予算
- 第16号 平成24年度大網白里町介護サービス事業特別会計予算
- 第17号 平成24年度大網白里町土地地区画整理事業特別会計予算
- 第18号 平成24年度大網白里町ガス事業会計予算
- 第19号 平成24年度大網白里町病院事業会計予算
- 第20号 一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
- 第21号 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

- 第22号 大網白里町立小学校及び中学校設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 第23号 大網白里町公民館設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第24号 大網白里町町営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について
- 第25号 大網白里町立国保大網病院使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 第26号 大網白里町図書室設置管理条例の一部を改正する条例の制定について
- 第27号 大網白里町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第28号 大網白里町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
- 第29号 契約の変更について
- 第30号 千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について
- 第31号 平成23年度大網白里町一般会計補正予算
- 第32号 大網白里町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 第33号 大網白里町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 第34号 大網白里町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
- 第35号 大網白里町副町長の選任につき同意を求めることについて

〈報告〉

- 第1号 専決処分の報告について(町が当事者となる和解について)
- 第2号 専決処分の報告について(町が当事者となる和解について)
- 第3号 長期継続契約の締結状況について